プレスリリース

2025-06-11

# engcon Japan株式会社、幕張メッセで開催されるCSPI-EXPOで未来のソリューションを披露

**世界をリードするチルトローテータおよび先進的な油圧ショベルアタッチメントの製造メーカーであるengconは、2025年6月18日から21日に千葉・幕張メッセで開催される建設・測量生産性向上展（CSPI-EXPO）に初出展します。日本最大の建設業界向け展示会であるCSPIは、engconにとって革新的なソリューションを実演し、日本市場でチルトローテータ技術の認知度を高めるための絶好のプラットフォームです。**

engconは2018年より日本で活動しており、2024年11月に日本法人であるengcon Japan株式会社を設立しました。市場の反応は非常に良好で、2025年3月1日付で高木徳雄が日本のカントリーマネージャーに就任しました。

「展示会で多くの方にお会いできるのを楽しみにしています。私たちの製品が来場される皆さんの関心を引き、"これは面白い"と思っていただけるきっかけになれば嬉しいです。」と、日本カントリーマネージャーの高木徳雄は述べています。「CSPIは、日本の建設業界の皆さんにチルトローテータの実力を実際に見ていただける、またとないチャンスだと思っています。生産性や収益性の面で、どれだけ効果があるかをしっかりお伝えしたいです。」

展示会では、来場者がEC204チルトローテータとグレーディングバケットを装備した油圧ショベルを試運転し、その利点を直接体験できます。engconの熟練デモオペレーターによるライブデモンストレーションでは、フィンガーグラブ、コンパクター、ハンマーなどのツールを使用し、すべてのツールはengconのEC-Oil自動クイックカプラ・システムによりキャブ内から迅速かつ安全に交換可能です。

「CSPIへの出展は、日本市場でのプレゼンス拡大における重要なマイルストーンです。」と、アジア地域マネージャーのサム・ライアンは述べています。「日本法人の立ち上げは期待以上の成果を上げており、私たちのソリューションへの関心も非常に高まっています。日本のお客様と直接つながることを楽しみにしています。」

**CSPI-EXPO 2025の期間中、engconは屋内ブース09-07および屋外ブースOD-14に出展します。**

engconに関する詳細情報：

* [エンコン ジャパン | engcon](https://engcon.com/ja_jp.html)
* 最新カタログはこちら： [Catalog – リンク](https://engcon.com/download/18.553d840218e5f711c7a5eb9a/1749125685794/engcon-product-catalogue-JP.pdf)
* Tilt & Rotate 日本語版 第1号 ： [T&R – リンク](https://engcon.com/download/18.74ffb16c19712542d433b5d2/1749129535820/engcon-ToR-2025-1-JP.pdf)

**詳細については、以下にお問い合わせください。**

日本カントリーマネージャー 高木徳雄

norio.takagi@engcon.com

+81 70 1526 3964

アジア地域マネージャー サム・ライアン

sam.ryan@engcon.com

+44 7702 167809

**engcon**は、掘削機の効率、柔軟性、収益性、安全性、持続可能性の向上を実現するチルトローテータと関連機器の大手グローバルサプライヤーです。弊社では、知識、コミットメント、そして高いレベルのサービスにより、400名以上の従業員が顧客のために成功を生み出しています。engconは1990年に設立され、スウェーデンのストロムスンドに本社を置き、15の現地販売会社と世界中の再販業者ネットワークを通じて市場にアプローチしています。2024年の純売上高は約16億スウェーデンクローナでした。engconのB株はナスダック・ストックホルムに上場しています。

詳細はこちら：**www.engcongroup.com**